

1. 公共施設等総合管理計画について

【計画期間】20年間(H28年度からH47年度)
 【対象施設】本市の建築系・土木系公共施設(※)

※学校、青年館、地区コミュニティセンター、青少年文化会館、体育館、保育所、市立病院、市庁舎、支所・出張所、消防署所、公営住宅、公園、清掃施設、道路、上水道、下水道など、市が保有する全ての施設を対象とします。

- ◆背景: 厳しい財政事情や人口減少等による公共施設等の利用需要を踏まえたうえで、将来に向けた公共施設等のあり方に関する基本方針(公共施設等総合管理計画)の策定が求められています。
- ◆方針: 本市は『将来にわたって持続可能なまちづくり』を推進するために次の3つの視点で公共施設の整備を進めます。

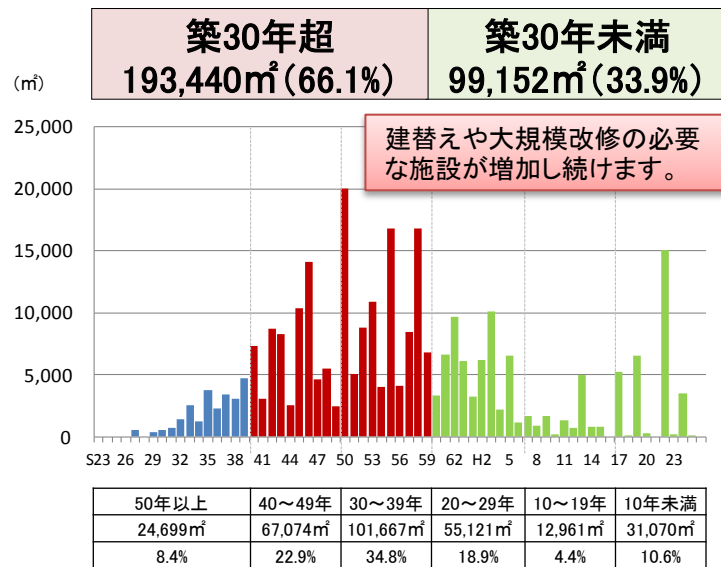
- ① 長期的視点に立った老朽化対策の推進
- ② 適切な維持管理及び修繕の実施
- ③ 更新費用(建替え費用等)や維持管理費用等のコストの削減・平準化

2. 本市の現状と課題

本市では現在の公共施設等の全てを保有し続けることは困難な見通しです

公共施設等の老朽化

(1) 建築系公共施設



建替えや大規模改修の必要な施設が増加し続けます。

★総量(H25年度末)
198施設・約29万3千m²

★総量の主な内訳
 【学校教育系】
約42%・約12万m²
 【公営住宅】
約12%・約3万5千m²

★耐震化等(H27年4月)
耐震診断実施率
91.4%
耐震化率
74.3%

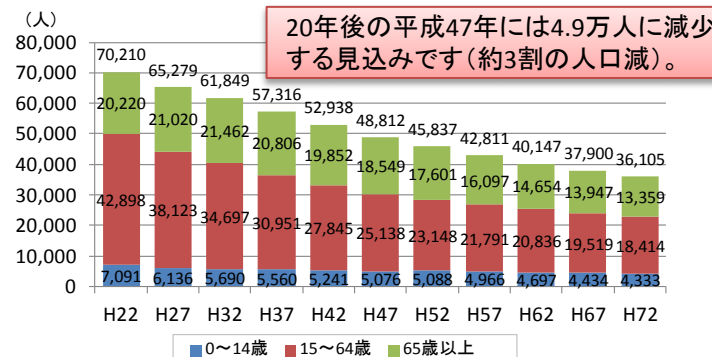
(2) 土木系公共施設

市道総延長約804km(H25)・橋数118(H26)・上水道配水管延長約398km(H26)・公共下水道管渠延長約194km(H25) 他に公園や広域農道等を管理しています。

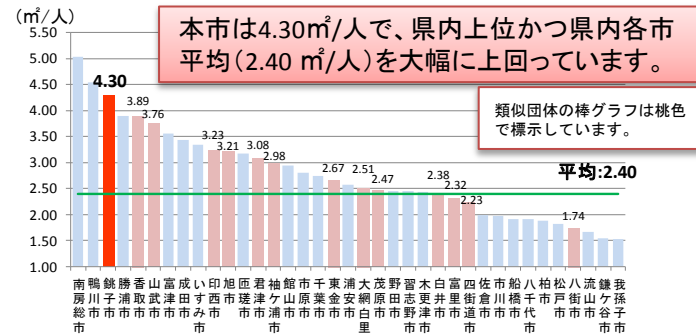
建築系公共施設の約7割が建築後30年を経過し、土木系公共施設についても継続的な老朽化対策が必要であり、今後は多額の更新費用が必要となります。

人口減少・少子高齢化

(3) 将来人口の推計



(4) 住民一人当たり延床面積(H25時点)



現在約6万5千人の人口は20年後には4万9千人となる見込みであり、少子高齢化の進行も踏まえて、公共施設等の縮減や再配置の検討が必要となります。

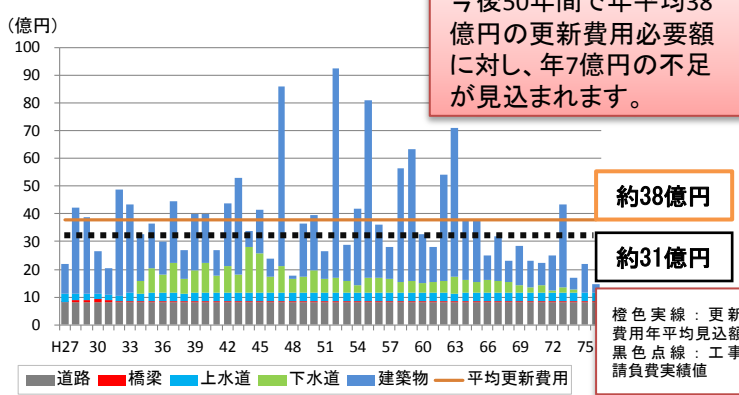
危機的な財政状況

(5) 財政指標等

財政構造の硬直化と財政調整基金の不足等の財源不足が顕著です。



(6) 将来更新費用の推計



当面続く本市の極めて厳しい財政状況から、公共施設等の維持管理や更新に必要な財源の不足が深刻化しており、財源の確保に向けた取組が急務です。

3. 銚子市の公共施設等管理に関する【2大原則】

魅力ある「まちづくり」を進めていくために・・・

【原則1】 施設総量の適正化 総量縮減によって財政負担を軽減します。

- ① 施設の集約化・複合化等、② 施設の転用、③ 施設の廃止・譲渡・除却等を推進します。

【総量縮減目標】

本市では、計画期間である平成28年度から20年後の平成47年度までに、延床面積を『概ね3割』縮減します。

【原則2】 施設管理の適正化 安全管理・耐震化・長寿命化等を推進します。

- ① 施設の長寿命化、② 施設の安全性の確保を推進します。

4. 公共施設等の管理に関する基本的な方針【市全体】

全庁的に情報共有を図りながら着実に実行します

点検・診断等の実施方針	維持管理・修繕・更新等の実施方針	安全性確保の実施方針	耐震化の実施方針	長寿命化の実施方針	統合や廃止の推進方針	体制の構築方針
<ul style="list-style-type: none"> ●メンテナンスサイクルへの位置づけを重視 ●日常パトロール、住民通報による異常の早期発見 ●国・県などの各種点検マニュアル等に準拠し、点検・診断を実施 ●点検・診断結果の記録化と活用の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ●計画的なメンテナンス及び更新の実施 ●指定管理者制度等の活用 ●修繕・更新は費用対効果を十分に検証して実施 ●集約化・複合化・用途の見直しを検討 ●予防保全型の維持管理及び老朽化対策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●住民生活に不可欠な施設の早期修繕の実施 ●修繕効果が低い施設の他施設への移転、大規模修繕、更新等の検討 ●利用率や災害時の必要性が低い場合は、速やかな使用中止等の措置を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●未耐震化の施設について存廃を含めて検討 ●存続する施設は耐震化を推進 ●橋梁・上下水道の耐震化を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●国の「インフラ長寿命化基本計画」及び各省庁の個別計画に基づく長寿命化を推進 ●策定済みの長寿命化計画に沿った点検・診断・維持更新の計画的実施 ●長寿命化の観点からの修繕工事等の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域コミュニティや防災などの役割に留意 ●企業立地や民間提案の積極的な活用 ●利活用が見込めない施設や危険性の高い施設の除却の推進 ●跡地の売却による財源の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ●庁内連携のための体制構築 ●「市有財産利活用検討委員会」による未利用財産に関する方針検討 ●本計画に基づく施設整備に必要な情報の共有 ●地域住民や施設利用者への情報提供・意見交換

5. 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針【施設類型別】

類型ごとに関連する計画等を踏まえ、着実に実行します

建築系公共施設

【学校教育施設】(小・中学校、学校給食センター、高等学校等)

- 小・中学校は、児童・生徒数の減少、通学距離等を踏まえた統廃合を推進
- 統廃合後は地域コミュニティや防災の視点から利活用の可能性を検討し、引き続き長期利用が見込まれる施設は計画的な点検・修繕、長寿命化を推進
- 高等学校及び学校給食センターは、PFI方式による適切な維持管理と長寿命化を推進

【保健・福祉施設】(老人憩の家、障害者作業所、保健センター等)

- 老人憩の家・地域福祉センター及び芦崎高齢者いきいきセンターは、長寿命化とともに指定管理者による適切・効率的な管理を推進
- 養護老人ホーム長崎園は、必要な改修を行いつつ施設の在り方を早急に検討
- 三崎園は、必要な整備を行ったうえで、指定管理者制度など効率的な施設運営を検討
- 障害者作業所・保健福祉センターは、計画的な維持管理・修繕を行い、長寿命化を推進

【供給処理施設】(廃棄物処理施設)

- 清掃センター・最終処分場は、広域化を見据えた維持管理と広域化後の不要な設備等の除却を推進
- 衛生センターは、今後の人口規模に合わせた施設規模への見直しや、広域ごみ処理を見据えた長寿命化計画を策定

【市民文化施設】(集会所、青年館、文化施設、図書館等)

- 市青年館・集会所・農村広場やすらぎの家は、町内会への譲渡を検討
- 地区コミュニティセンター等は、統廃合・機能移転等を検討
- 市民センターは、長寿命化を推進し、指定管理者制度の導入を検討
- 青少年文化会館・公正図書館は、将来的な他施設との複合化・移転等を検討

【医療施設(銚子市立病院)】(市立病院、医師住宅)

- 市立病院の役割にあった病床数や病棟編成を行い、適切な施設配置を検討
- 未利用病棟は、他施設への転用や除却を検討

【その他(建築系公共施設)】(斎場、公衆便所、旧施設等)

- 斎場は、計画的な改修による長寿命化を推進し、将来的な施設更新の際は近隣他市との共同設置を検討
- 公衆便所は、老朽度や利用状況を踏まえ長寿命化や除却について方向性を検討
- 未利用施設は、有効利用(他用途への転用・民間活用)、除却、跡地の売却を検討

【スポーツ・レクリエーション系施設】(体育館・野球場・観光施設等)

- 体育館は、複合施設としての整備や学校再編による未利用施設の有効活用を検討
- 野球場は、大規模改修の実施を検討
- スポーツコミュニティセンター・地球の丸く見える丘展望館・銚子マリーナは、長寿命化を推進

【行政系施設】(市庁舎、消防本部・消防署、消防庫、車庫等)

- 市庁舎は、津波浸水想定区域見直し結果を踏まえ、他施設の活用を含めた分散配置や移転新築を検討
- 支所出張所は、利用状況等を踏まえ開設日数見直しや段階的な統廃合を検討
- 消防署・分遣所は、銚子市消防署所再編計画に基づく統廃合を検討
- 消防団の消防庫は、消防庫の集約化や効率的な配置を検討(団の枠組みは維持)

【公営住宅】(市営住宅、特定市営住宅)

- 銚子市営住宅管理計画に基づく集約化の推進
- 当面維持する住宅は、銚子市営住宅長寿命化計画に基づく計画的・効率的な改修を実施
- 耐用年数の経過により住宅戸数が不足した場合は、建替えを実施

【公園(建築物)】(公衆便所、案内所、休憩所等)

- 銚子市公園施設長寿命化計画に基づく大規模改修や修繕を実施
- 利用者のニーズの変化等に合わせた規模・機能等について検討
- 使用頻度が低いと見込まれる施設は、機能の見直しや除却等を検討

施設類型	構成比
学校教育施設	41.8%
公営住宅	12.1%
供給処理施設	8.8%
医療施設	6.9%
市民文化施設	6.3%
行政系施設	5.8%
子育て支援施設	2.7%
スポーツ・レクリエーション系施設	2.7%
産業系施設	0.5%
公園	0.2%
その他	8.4%

学校教育施設と公営住宅の延床面積合計は市全体の過半数を占めています。

土木系公共施設

【道路・橋梁・広域農道】(市道・農道の舗装、橋梁、道路標識等)

- 点検・診断等を定期的実施し、その結果に基づく計画的な修繕を実施
- 日常的なパトロールや市民からの通報により把握した不具合箇所については、可能な限り早急な修繕を実施し、損傷の拡大を防止
- 計画的な維持管理による長寿命化の推進

【上水道】(浄水場、ポンプ場、上水管路等)

- 東総広域水道企業団からの段階的な受水量増加、水需要の減少を踏まえた施設整備の実施(本城浄水場・新宿取水場)
- 白石取水場及び白石貯水場などの用途廃止の検討
- 配水場・増圧ポンプ所は、設備の能力等を踏まえ、統廃合・規模縮小を検討
- 水道管渠は、耐震化及び計画的な更新を推進

【下水道】(終末処理場、下水管路)

- 芦崎終末処理場は、長寿命化計画に基づく改築更新の実施
- 唐子ポンプ場は、長寿命化計画を策定し、改築更新を実施
- 大谷津住宅団地ポンプ所は、マンホールポンプへの切り替えを検討し、切り替え後はポンプ所の除却を実施
- 下水道管渠は長寿命化計画に基づく改築更新を実施

銚子市公共施設等一覧

平成28年2月現在

大分類	中分類	小分類	施設数	延床面積		施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)		
				面積 (㎡)	構成比					
01.学校教育系施設	学校	小学校	13	58,327.00	19.9%	01 清水小学校	S39~H14	5,162.00		
						02 飯沼小学校	S33~61	4,685.00		
						03 明神小学校	S46~57	6,326.00		
						04 本城小学校	S35~H05	5,787.00		
						05 春日小学校	S37~H18	5,865.00		
						06 高神小学校	S62~H13	5,655.00		
						07 海上小学校	S42~H08	3,690.00		
						08 船木小学校	H05	3,578.00		
						09 椎柴小学校	S43~H08	3,064.00		
						10 猿田小学校	S48~H06	2,241.00		
						11 豊里小学校	S41~H05	3,307.00		
						12 豊岡小学校	S39~H09	2,468.00		
						13 双葉小学校	H19	6,499.00		
01.学校教育系施設	学校	中学校	7	41,865.00	14.3%	14 第一中学校	S35~56	7,771.00		
						15 第二中学校	S34~53	4,400.00		
						16 第三中学校	S31~H11	6,383.00		
						17 第五中学校	S42~H05	6,793.00		
						18 第六中学校	H03~11	4,282.00		
						19 第七中学校	S61	3,628.00		
						20 銚子中学校	S27~H03	8,608.00		
01.学校教育系施設	学校	高等学校	1	18,785.38	6.4%	21 銚子高等学校	S56~H23	18,785.38		
						22 学校給食センター	H24	2,852.00		
01.学校教育系施設	その他教育施設	その他教育施設	1	471.40	0.2%	23 旧椎柴小学校 長山分校	S53	471.40		
						小計	23	122,300.78	41.8%	
02.市民文化系施設	集会施設	集会所	4	483.89	0.2%	01 栄 町 町内会集会所	S49	67.24		
						02 御飯町 町内集会所	S48	63.06		
						03 御飯町 町内会事務所	S62	133.32		
						04 西部集会所	S48	220.27		
		02.市民文化系施設	集会施設	青年館	38	2,818.71	1.0%	05 清川町 青年館	S39	107.25
								06 南 町	S39	75.35
								07 植松町	S39	69.30
								08 本城町	S40	66.25
								09 黒生町	S40	81.15
								10 橋本町	S41	66.25
								11 余山町	S41	70.21
								12 春日町	S41	70.21
								13 川口町	S41	79.49
								14 長塚町	S42~59	99.36
								15 高 神	S43	73.70
								16 上野町	S44	66.25
								17 三崎団地	S45	67.07
								18 和田町	S45	75.35
								19 猿田町	S45	67.07
								20 笹本町	S46	81.98
								21 海鹿島町	S46	67.06
								22 浜町・田中町	S46	67.07
								23 茶畑町	S46	67.06
								24 三宅町	S46	67.06
								25 大橋町	S46	66.25
								26 川口町第五	S46	80.33

大分類	中分類	小分類	施設数	延床面積		施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)
				面積 (㎡)	構成比			
		(青年館 ※つづき)				27 三崎町	S47	119.25
						28 常世田町	S47	67.07
						29 富川町	S47	67.90
						30 海鹿島町西	S47	67.06
						31 海鹿島町南	S47	66.25
						32 愛宕町	S47	104.50
						33 東町・飯沼町	S48	69.00
						34 柴崎町	S48	72.87
						35 前宿町	S48	67.06
						36 明神町	S49	67.07
						37 小川町第二	S49	70.38
						38 忍 町	S49	72.04
		39 三門町	S50	67.06				
		40 犬 若	S52	75.99				
		41 中島町	S53	67.07				
		42 岡野台町	S54	67.07				
		地区コミュニティセンター	6	2,684.16	0.9%	43 豊里地区	S58	353.05
44 海上地区	S60					331.90		
45 東部地区	S61					375.14		
46 西部地区	S55					243.79		
47 高神地区	S62					433.28		
48 中央地区	H05					947.00		
農村広場等	4	936.02	0.3%	49 勤労コミュニティセンター	S56	416.54		
				50 農村広場やすらぎの家 (森戸)	S51	109.30		
				51 農村広場やすらぎの家 (親田)	S53	111.88		
				52 豊岡農村婦人の家	S59	298.30		
文化施設	-	2	9,951.49	3.4%	53 市民センター	H13	3,109.64	
					54 青少年文化会館	S46	6,841.85	
図書館	-	1	1,420.07	0.5%	55 公正図書館	S57	1,420.07	
	小 計	55	18,294.34	6.3%			18,294.34	
03.スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	-	3	5,995.67	2.0%	01 体育館	S40	3,885.18
						02 野球場	S48~H20	774.49
						03 スポーツコミュニティセンター	S63	1,336.00
	レクリエーション施設・観光施設	-	3	1,956.60	0.7%	04 地球の丸く見える丘展望館	S62~H05	1,243.85
05 海鹿島海水浴場シャワー室						S40	16.00	
06 銚子マリーナ						H24	696.75	
	小 計	6	7,952.27	2.7%			7,952.27	
04.産業系施設	産業系施設	-	3	1,501.32	0.5%	01 漁船海難監視所	S56	82.50
						02 かん水蓄養殖施設	S40~58	664.25
						03 共同職業訓練センター	S40~44	754.57
05.子育て支援施設	幼稚園・保育所	幼稚園	5	2,400.97	0.8%	01 本城幼稚園	H04	638.00
						02 海上幼稚園	S34~48	517.00
						03 船木幼稚園	S46~H19	299.00
						04 春日幼稚園	H13	516.00
						05 豊里幼稚園	S46~57	430.97
	保育所	4	3,728.29	1.3%	06 第二保育所	S60	1,396.63	
					07 第三保育所	H02	1,050.07	
					08 第四保育所	S55	842.49	
					09 海鹿島保育所	S57	439.10	
	幼児・児童施設	-	3	1,883.19	0.6%	10 清水放課後児童クラブ	S38~H10	459.61
						11 わかば学園	S45	612.30
						12 小児言語指導センター	S53	811.28
	小 計	12	8,012.45	2.7%			8,012.45	

大分類	中分類	小分類	施設数	延床面積		施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)					
				面積 (㎡)	構成比								
06.保健・福祉施設	高齢者福祉施設	—	3	3,818.62	1.3%	01 老人憩の家・地域福祉センター(こも浦荘)	H04	632.85					
						02 芦崎高齢者いきいきセンター	H08	632.42					
						03 養護老人ホーム長崎園	S55	2,553.35					
	障害者福祉施設	—	3	1,937.08	0.7%	04 障害者作業所(春日町)	H08~14	249.91					
05 障害者作業場(三崎町)						H20	198.72						
06 三崎園						S45~H15	1,488.45						
保健施設	—	1	5,272.42	1.8%	07 保健福祉センターすこやかなまなびの城	H17	5,272.42						
		小計	7	11,028.12	3.8%			11,028.12					
07.医療施設	医療施設	—	2	20,205.40	6.9%	01 市立病院	S43~H12	18,736.40					
						02 医師住宅	S58	1,469.00					
08.行政系施設	庁舎等	—	2	14,226.12	4.9%	01 市庁舎	S50	14,171.71					
						02 西部支所	H02	54.41					
	消防施設	—	8	2,070.41	0.7%	03 消防本部・消防署	S46	1,258.92					
						04 第一分団 第四部消防庫	H25	66.10					
						05 第三分団 第一部消防庫	H23	87.64					
						06 第三分団 第二部消防庫	S51	78.45					
						07 第五分団 第三部消防庫	H22	69.08					
						08 消防署 高神分遣所	S52	87.48					
						09 消防署 海上分遣所	S57	191.19					
						10 消防署 西部分遣所	S62	231.55					
						その他行政系施設	—	7	684.66	0.2%	11 防災行政無線 放送中継局	H24	9.12
											12 土木課 車庫	S60	72.00
	13 土木課 作業所	S39~63	418.34										
	14 大気汚染測定所	S52	19.44										
	15 営繕用倉庫	H09	26.00										
	16 常灯寺重要文化財 保存庫	S41	25.00										
	17 埋蔵文化財 整理作業室	S54~H02	114.76										
		小計	17	16,981.19	5.8%			16,981.19					
09.公営住宅	公営住宅	—	13	35,375.02	12.1%	01 外川台町 市営住宅(低層)	S33~46	2,049.37					
						02 犬吠崎 市営住宅(低・中層)	S36~42	3,853.65					
						03 天王台 市営住宅(中層)	S46~50	2,706.19					
						04 小畑新町 市営住宅(中層)	S56~63	4,032.66					
						05 榊町 漁民住宅(中層)	S42	2,172.18					
						06 黒生町 市営住宅(低層)	S32~33	1,073.84					
						07 明神町 改良住宅(中層)	S43	1,882.21					
						08 植松町 市営住宅(中層)	S45	1,972.52					
						09 三崎団地(低層)	S39~43	5,747.80					
						10 尾永井団地(中層)	S45~55	3,142.04					
						11 大谷津団地(中層)	S50~54	4,222.66					
						12 長塚町 市営住宅(中層)	S50	961.74					
						13 小畑新町 特定市営住宅(低・中層)	S62	1,558.16					
10.公園	公園	—	23	634.57	0.2%	01 東部 児童遊園	H10	7.37					
						02 松岸 児童遊園	S29	7.70					
						03 外川 児童遊園	S55	6.00					
						04 三軒町公園	H11	8.18					
						05 唐子町公園	H05	20.20					
						06 河岸公園	H22	43.00					
						07 本通公園	H08	8.56					
						08 陣屋町公園	S62	14.00					
						09 末広町公園	H12	14.00					
						10 大谷津公園	H09	7.37					
						11 清川町 第二公園	H24	8.84					
						12 松本町公園	H13	10.00					
						13 猿田コミュニティ広場	S61~62	102.12					

(注) 公園は、都市公園 25 か所、その他の公園広場、児童遊園 3 か所、子どもの遊び場 44 か所があるが、建築系公共施設を有する施設のみ掲載

大分類	中分類	小分類	施設数	延床面積		施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)
				面積 (㎡)	構成比			
	(公園 ※つづき)	—				14 清川町 第一公園 15 御飯町公園 16 豊里台 緑が丘公園 17 前宿町公園 18 桜井町公園 19 中央みどり公園 20 東部不動ヶ岡公園 21 新生公園 22 河岸広場 (ポケット広場) 23 君ヶ浜しおさい公園	H03 H02 S62 S55 H10 S60 H04~06 S40 H01 S63~H02	18.44 16.18 52.00 5.04 14.70 24.00 10.17 6.61 5.00 225.09
11.供給処理施設	水道施設	—	16	3,969.00	1.3%	01 本城 浄水場 02 新宿 取水場 (東庄町) 03 白石 取水場 04 白石 貯水場 05 富川 取水場 06 水道課 倉庫 07 笹本町 増圧ポンプ所 08 春日台 配水場 09 上野町 配水場 10 御飯町 増圧ポンプ所 11 諸持町 受水配水場 12 愛宕山高区 配水場 13 名洗 増圧ポンプ所 14 笠上高区 配水場 15 三崎町高区 配水場 16 豊里台高架 配水場	S38~H22 S43~H15 H12 S33~62 S41~54 H01 S55 S38 S43~H05 S31 S57 S62 S62 S63 H19 H18	1,307.00 1,708.00 210.00 160.00 94.00 59.00 71.00 13.00 172.00 54.00 61.00 10.00 12.00 7.00 7.00 24.00
	下水道施設	—	4	15,096.81	5.2%	17 芦崎終末処理場 18 唐子ポンプ場 19 大谷津住宅団地 ポンプ場 20 豊里住宅団地 下水道終末処理場	S52~59 H04 S53 S60	11,823.51 914.74 1,277.65 1,080.91
	廃棄物処理施設	—	4	6,645.14	2.3%	21 清掃センター 22 一般廃棄物 最終処分場 23 衛生センター 24 衛生処理場用水 取水ポンプ室	S61~62 S63 H03~05 S50	3,585.38 270.76 2,772.80 16.20
		小計		24	25,710.95	8.8%		
12.その他	その他	—	13	24,595.42	8.4%	01 斎場 02 観音境内 東公衆便所 03 本城町海岸通 公衆便所 04 七ツ池公園 公衆便所 05 川口千人塚 公衆便所 06 外川漁港内 公衆便所 07 臨海実験所 08 旧第八中学校 09 旧第一保育所 10 旧特別養護老人ホーム 外川園 11 旧銚子高等学校 野尻校舎 12 旧学校給食 第一共同調理場 13 旧プール	H02 S57 H05 S55 S32 H22 S32 S44~63 S45 S42~44 S51~H10 S47 H03	1,161.97 9.72 6.99 5.04 6.88 59.53 142.00 3,469.00 786.18 2,418.09 14,625.02 1,832.00 73.00
		合計	198	292,591.83	100.0%			292,591.83

(データ)「銚子市公共施設等総合管理計画」(平成28年2月策定)より

銚子市しごと・ひと・まち創生 総合戦略について

1. 地方創生とは

背景

- ・2008年に始まった日本の人口減少は、今後加速度的に進むことが予想
- ・人口減少による消費・経済力の低下は、日本の経済社会に対して大きな重荷
- ・総人口の減少を上回る「働き手」の減少により、「社会保障制度」崩壊の懸念



対策

- ・若い世代の就労・結婚・子育ての希望の実現
- ・「東京一極集中」の歯止め
- ・地域の特性に即した地域課題の解決



国と地方が一体となって対策を推進⇒

- ・市の人口の現状分析と課題の整理、人口の将来展望⇒人口ビジョン
- ・今後5か年の基本戦略と具体的施策⇒総合戦略

地方創生

銚子市しごと・ひと・まち創生総合戦略を平成27年10月に策定

2. 銚子市人口ビジョンの概要

現状と課題

- ・昭和40年代以降、転出者数が転入者数を上回る社会減が継続
- ・平成2年以降、死亡数が出生数を上回る自然減に。その後は自然減が拡大傾向
- ・合計特殊出生率が全国・千葉県平均を下回る
- ・若年世代の未婚率が年々増加



銚子の強みを生かした中長期の成長戦略

- ・首都圏の食料供給・流通基地機能の強化
- ・質の高い子育て支援と安全・安心な文教都市の形成
- ・広域幹線道路網の開通による道路ネットワークの確立
- ・自然(再生可能)エネルギー産業の誘致促進
- ・自然、気候、風土を活かした高齢者の移住促進



人口の将来展望

- ・2040年に転出超過0を目指し、2060年までに転入超過200人程度を目指す
- ・2040年に合計特殊出生率1.8を目指し、その後は1.8を維持
- ・平均寿命(健康寿命)の延伸により元気な高齢者の増加を目指す

2060年目標人口 36,000人
(社人研推計24,586人より11,500人程度の増加を目指す)

※社人研 ⇒ 国立社会保障・人口問題研究所

3. 銚子市しごと・ひと・まち創生総合戦略の概要(1)

- 人口ビジョンに掲げる将来展望の実現に向け、今後5か年の基本戦略と具体的施策を提示
- 若者が求める「しごとづくり」を第一の目標とし、併せて関連する「ひとづくり」、「まちづくり」の施策を推進
- 官民連携、異業種連携、政策間連携を推進し、市民をはじめとした多様な主体によるまちづくり
- 外部有識者の参画により客観的な効果検証と改善を行うPDCAサイクルの確立

4つの基本戦略(1)

1 「稼ぐ力」所得アップ産業創出プロジェクト(しごとづくり)

○基本的方向

日本一の水揚げを誇る漁業、全国有数の出荷額を誇る農業や水産加工業、銚子特有の気候、風土、地勢などから育まれてきた伝統産業を維持・発展させ、雇用機会の創出を図る。また、主に女性の雇用をターゲットとした健康・美容・癒しの分野のしごとを創り、これらの産業間の連携により、若者にとって魅力のある新たな銚子ブランド産業を創出する

○具体的施策

- ①銚子漁港受入態勢の整備 ②漁業の6次産業化の推進 ③水産物の販路拡大 ④水産業の人材育成・確保
- ⑤農産物の販路拡大・6次産業化の推進 ⑥農畜産業の人材育成・確保 ⑦畜産生産基盤の維持・拡大
- ⑧環境にやさしい土づくりの維持・拡大(緑肥栽培) ⑨創業(第二創業)の支援、企業・起業家の誘致
- ⑩市内事業者の支援 ⑪健康商品等の開発 ⑫犬吠埼温泉を活用した商品開発 ⑬医師の確保
- ⑭看護職等の確保 ⑮自然(再生可能)エネルギー産業の誘致促進

3. 銚子市しごと・ひと・まち創生総合戦略の概要(2)

4つの基本戦略(2)

2 郷土定着・移住促進プロジェクト(しごとづくり・ひとづくり)

○基本的方向

小学生から継続的にふるさと教育を推進し郷土愛を高めるとともに、社会人になっても銚子に関心を持ち、将来のUターンの増加に繋げていく。また、日本一早い初日の出、銚子ジオパーク、銚子電鉄など銚子の魅力を今以上に情報発信し、移住者や観光客の増加に繋げるとともに、東京オリンピック・パラリンピックを見据えた外国人観光客の誘致促進のための環境を整備する

○具体的施策

- ①ふるさと学習の推進 ②銚子ジオパークの推進 ③シティプロモーションの推進 ④移住・定住の促進
- ⑤観光プロモーションの推進 ⑥スポーツツーリズムの推進 ⑦外国人観光客の誘致促進
- ⑧銚子オリジナル商品の開発 ⑨「昭和ノスタルジーのまち」の推進 ⑩観光地としての景観魅力の向上
- ⑪岬めぐりシャトルバスの運行支援 ⑫大学による地(知)の拠点整備 ⑬銚子芸術村の推進

3 まちの宝 子ども育成・高齢者健康活躍プロジェクト(ひとづくり)

○基本的方向

結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を行うとともに、出生率向上の阻害要因の解消のため、一人ひとりの育児の悩みや相談などにきめ細やかに対応していく。また、市民の健康増進のための施策を推進し、元気な高齢者が活躍できる仕組みづくりを構築する

○具体的施策

- ①少子化対策の啓発 ②子育てサービスの充実と利用者支援 ③市民の健康増進 ④教育環境の整備
- ⑤地域包括ケアシステムの構築 ⑥日本版CCRC構想の検討

4 地域力・市民力応援プロジェクト(まちづくり)

○基本的方向

市民が地域を愛し、生きがいを持って安心して暮らし続けることができるよう、多様な主体が連携して地域を支える仕組みを構築する。また、「人口減少・超高齢社会」を見据えた公共施設の再編、公共交通網の再構築などを推進する

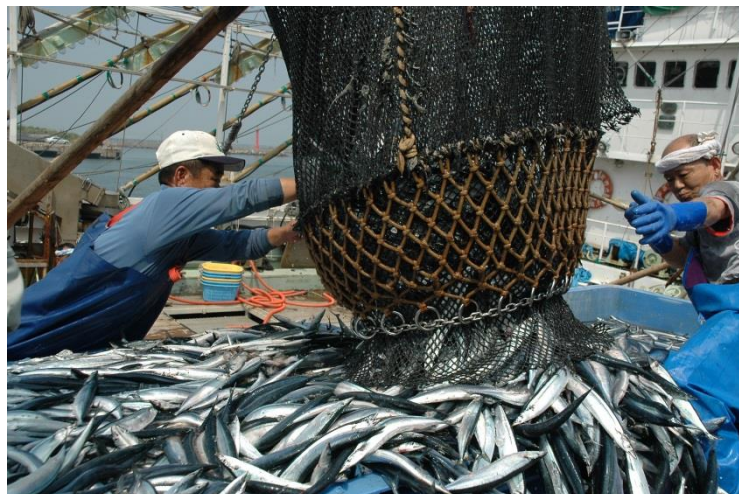
○具体的施策

- ①「キンメダイの町 外川」の創生 ②地域防災力の向上 ③地域資源循環の仕組みづくり(地域通貨の流通)
- ④公共施設の再編 ⑤公共交通網の再構築

基本戦略1 「稼ぐ力」所得アップ産業創出プロジェクト (しごとづくり)

具体的な事業

- 空き店舗活用による新規創業者に対する店舗改修費、
家賃補助制度創設（26年度～）
- 創業希望者に対するセミナー、スクール開催（27年度～）
- 空き家・空き地・空き店舗・空き工場のポータルサイト構築
（27年度～）
- 健康をテーマとした健康商品・旅行商品開発（26年度～）
- 犬吠埼温泉を活用した商品開発（27年度～）
- 自然（再生可能）エネルギー産業の誘致促進（28年度～）
など



基本戦略2 郷土定着・移住促進プロジェクト (しごとづくり・ひとづくり)

具体的な事業

- 小・中学校における「ふるさと学習」実施（今後拡充）
- 千葉科学大学で「銚子学」授業を開始（27年度～）
- 市役所内に「移住定住推進室」を設置（28年度～）
- お試し移住制度の創設（28年度～）
- スポーツツーリズムの推進（今後拡充）
- 外国人観光客誘致の基盤整備（外国語パンフレット・観光案内板、公衆無線LAN整備）（27年度～）
- 首都圏、海外をターゲットとした観光プロモーション（今後拡充） など



基本戦略3 まちの宝 子ども育成・高齢者健康活躍 プロジェクト(ひとづくり)

具体的な事業

- 子ども医療費の助成を中学3年生まで拡大（25年度～）
- 市内公園遊具のリニューアル（25年度～）
- 保育所保育料の見直し（27年度～）
- 子育てコンシェルジュの配置（27年度～）
- 子育て広場開設日の拡充（27年度～）
- 放課後児童クラブ対象年齢の拡充（27年度～）
- 市民の健康づくり（減塩に着目した食生活改善、がん検診、若い世代の健康診査、子どものむし歯予防）（今後拡充）
など



基本戦略4 地域力・市民力応援プロジェクト (まちづくり)

具体的な事業

- 地域における防災リーダーの育成（25年度～）
- 「キンメダイの町 外川」の創生（27年度～）
- 地域通貨「すきくるスター」の流通促進（今後拡充）
- 市民、NPO、企業などと連携した取組推進（今後拡充）
など



4. PDCAサイクル

Plan (計画)

○平成27年10月 しごと・ひと・まち創生総合戦略策定

Do (実行)

○施策推進

平成26年度	地方創生先行型交付金 (27年度に繰越し)
平成27年度	地方創生加速化交付金 (28年度に繰越し)
平成28年度～	地方創生推進交付金 などを活用

Check (評価)

○平成28年5月	平成27年度各施策事業費確定
6月	各施策KPI (重要業績評価指標) 調査
7月	施策評価取りまとめ
8月	外部評価機関設置、検証

Action (改善)

○必要に応じ、総合戦略を改訂

実践型地域雇用創造事業について

～豊富な地域資源を健康資源に～
～「調子がよくなるまち銚子」の実現による雇用創造プロジェクト～

銚子市の現状

- 産業の停滞に伴う“雇用の場”と“雇用の機会”の喪失
- 若者、特に若い女性の流出により将来的に人口減少が加速し、地域の活力が衰退する懸念

課題と対策

- 人口の減少を食い止め、まちの活性化を図るためにも、行政や経済界、大学や金融機関などが一体となって魅力的な雇用の場、雇用の機会を創造することが必要。
- 『実践型地域雇用創造事業』のスキームを活用して、“日本一早い初日の出”、“銚子ジオパーク”、“豊富な海産物と農産物”等の地域資源について「健康」という側面から光を当て、健康寿命延伸都市＝「調子がよくなるまち銚子」という新たなブランドを確立することによって観光業等を活性化。

銚子市地域雇用創造協議会

- 銚子市 ■銚子商工会議所 ■千葉科学大学 ■銚子市観光協会 ■銚子市漁業協同組合
- ちばみどり農業協同組合 ■銚子市旅館組合 ■銚子民宿組合 ■銚子信用金庫 ■銚子商工信用組合

<地域重点分野>

観光関連産業分野

<事業概要>

(1)雇用拡大メニュー

- ①地域資源を活用した集客力アップセミナー
- ②心と身体の健康づくりセミナー
- ③プロモーション力向上セミナー
- ④職場力向上セミナー
- ⑤誰にでも優しいおもてなしセミナー
- ⑥実践メニュー成果物公開セミナー

(2)人材育成メニュー

- ①創業マネジメントセミナー
- ②ビジネス力向上セミナー
- ③健康マイスター養成セミナー
- ④誰にでも優しいコミュニケーション力向上セミナー

(3)就職促進メニュー

- ①就職フェアの開催
- ②広報・情報提供事業

(4)雇用創出実践メニュー

- ①地域資源を活用した「健康旅行」開発事業
- ②地域資源を活用した「健康商品」開発事業

【事業期間】 平成26年12月1日～
平成29年3月31日
【事業費】 197,129千円
【事業参加者数】 540社
710人
【雇用創出目標】 164人